

Campus Calendar
平成30年度「学生その他の主な活動」

- 4 Apr**
 - 赤十字フェスタ2018(高松市丸亀町芝番街前ドーム広場)ボランティア(介護)
 - ふじみ園 スプリングフェスタ ボランティア(ダンスゼミ)
 - 多度津桜まつり(ダンスゼミ)
 - 子ども出前アート 「スケッチ会 五色台を描こう」子ども絵画指導(D・Aコース)
- 5 May**
 - 丸亀お城祭り献血推進活動(介護)
 - 第4回 誰もが安心して暮らし続けられるわが町づくりフェア～三豊市～ボランティア(介護)
 - 金蔵寺こども祭り(ダンスゼミ)
 - 子育てサロン「はぐはぐランドうたづ」あそぼう☆会(～11月 福祉ゼミ)
- 6 Jun**
 - 宇多津町古代米田植ボランティア(食物栄養・介護・子ども学科)
 - あすなろ薬局・ゼミによる商品開発研修会(商品開発&調理ゼミ)
 - 「こだわり麺や」"サラバぶっかけ"うどん商品化による店頭販売実現(商品開発&調理ゼミ)
 - 第9回香川県ポッチャ交流大会(介護)
 - 坂出自動車学校謝恩花火祭ボランティア(介護)
 - 地域支援センターまるやまふれあいフェスタ2018(ダンスゼミ)
- 7 Jul**
 - 老人保健施設はがみ苑納涼祭ボランティア(食物栄養)
 - 特別養護老人ホーム仲南荘夏祭りボランティア(介護)
 - 西日本豪雨災害義捐金募金活動(ゆめタウン高松)(介護)
 - 第12回宝樹リノ・絵歌夏まつりボランティア(介護)
 - 綾川イオン10周年記念「おねえさんとっしょ」(つくて踊ろう！)(ダンスゼミ)
- 8 Aug**
 - 特別養護老人ホーム香東園夕涼み会ボランティア(介護)
 - 第12回フラワーガーデン京町 フラワー祭りボランティア(介護)
 - 第49回たどつ夏祭り(ダンスゼミ)
 - 和のコンテンポラリー2018 親子でHAIZAIアート(D・Aコース)
 - 少年健全育成活動<夏休み塾>(ヤンボラ)
- 9 Sep**
 - 飯野こども園だんご馬節参加(食育ゼミ)
 - すこやか苑 敬老祭・シルバーフェスタボランティア(介護)
 - 特別養護老人ホーム青の山荘敬老まつりボランティア(介護)
 - 普通寺福祉会 普通寺福祉会祭りボランティア(介護)
- 10 Oct**
 - 中讃テレビ「食育工房」出演(食物栄養)
 - 高校生お弁当の日甲子園2018審査会補助(食物栄養)
 - 2018いきいき健康まつり(介護)
 - 2018ご当地グルメスタジアムinピカラ(ダンスゼミ)
 - 明治安田生命2リーグ第35節(ダンスゼミ)
 - 綾川イオン ハウインパーティー(ダンスゼミ)
 - 宇多津北小校区自転車パトロール<チャリパト>(ヤンボラ)
- 11 Nov**
 - 塩飽広島ふれあい祭りボランティア(食物栄養)
 - 附属幼稚園さつまいもの収穫クッキング(食育ゼミ)
 - 第3回王越・健康のつどい参加(食物栄養・介護)
 - 坂出市保育所食育ブロック部会食育講座補助(商品開発&調理ゼミ)
 - 平成30年度(公財)明治百年記念香川県青少年基金学生による企画提案活動支援事業「生活文化にふれよう！」(食物栄養・子ども)
 - NHK海外たすけあいキャンペーン(介護)
 - ドリームパラダイス ドリーム祭り(介護)
 - 「なんしょん祭2018」障害者サービス事業所 ふれあいの家(ダンスゼミ)
 - 労災病院「ホスピタリティ強化プロジェクト」表彰式(D・Aコース)
 - 宇多津北小校区自転車パトロール<チャリパト>(ヤンボラ)
- 12 Dec**
 - 丸亀市独身男女料理教室補助(商品開発&調理ゼミ)
 - 「NHK海外たすけあい」(第35回)に伴う談話募金活動(介護)
 - にこにこクラブクリスマス会ボランティア(介護)
 - 丸亀町献血ルーム「オーブ」クリスマス献血キャンペーン(介護)
 - 業務ハック勉強会@香川～働き方改革にも効く！事例で学ぶ業務改善のノウハウ(情報ビジネスコース)
 - 防犯アカデミー2018(高松テルサ)(ヤンボラ)
- 1 Jan**
 - 香川短期大学産学連携プロジェクト商品開発発表試食会(商品開発&調理ゼミ)
 - 少年健全育成活動<冬休み塾>(ヤンボラ)
- 2 Feb**
 - 虎岳幼稚園「食育指導」(食育ゼミ)
 - 丸亀通町にじろ食堂「食育指導」(食育ゼミ)
 - デザイン・アートコース卒業制作展(D・Aコース)
 - 新都市夜間防犯パトロール(ヤンボラ)
- 3 Mar**
 - うたづ町家とおひなさんボランティア(留学生・ダンスゼミ)

宇多津町における活動
包括連携協定を結んでいる宇多津町において、今年も活発な活動を行いました。

留学生在町内幼稚園児と交流

本学に在籍する外国人留学生3年履修のベトナム・ネパール・インドネシアの学生14名が町内の宇多津幼稚園と香川短期大学附属幼稚園を訪ねました。七夕の伝統行事を通して異文化を理解するきっかけをつくらうと2園の七夕のつどいに参加し、母国に伝わる七夕伝説を紹介するなどして園児と楽しく交流を深めました。



うたづアロハナイトでボランティア

「うたづアロハナイト2018」が7月14日(土)、15日(日)の2日間にわたってうたづ臨海公園で開催され、本学の学生23名がボランティアで参加しました。アロハシャツ姿で子どもたちに大人気のゲームコーナーの運営やご当地キャラ「うーみん&ゆーみん&なーみん」の着ぐるみを担当しました。年々盛り上がるイベントを学生たちはほぼ休憩なしで盛り上げました。

宇多津町一斉クリーン作戦を行いました

6月3日(日)、12月2日(日)に、宇多津町との共催による「宇多津町一斉クリーン作戦」を行い、参加者たちは青空の下さわやかな汗を流しました。町民をはじめ小中学校の児童・生徒、地元企業及び自治会などからおおよそ700人の参加があり、本学からも学生及び教職員の有志80人が清掃活動に取り組みました。学生たちは、通学路にもなっているJR宇多津駅からキャンパスまでの歩道や学舎周辺、臨海公園を中心にゴミを拾い集めました。



[編集後記] 学生たちは、今年の大学祭のテーマを「創(つくる)-50+」とし「今年で創立51年目。また新たな歴史をこれから創っていく」と、すべての面でも前向きな気持ちで取り組みました。平成30年の漢字は「災」でした。全国各地で大きな災害が起きました。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。その折ボランティアで活躍した方が話題になりました。本学学生も地域へのボランティア活動を活発に行っています。「地域と共に歩む」をモットーとした学生の地域貢献活動は本学のコミュニティカレッジとして大きな位置づけとなっています。また、短大は近隣複数自治体との包括的連携・協力等の締結も進み、これから益々学生の活躍が期待されます。

香川短期大学 地域交流センターだより編集委員
玉置 忠徳・松永 美恵子/岩永 十紀子/田中 雅純/今井 将紀/楠見 寿一郎
地域交流センターは、地域に愛され親しまれる大学を目指して地域貢献活動を推進しています。本誌に対するご意見をお気軽にお寄せください。
Tel: 0877-49-8053 E-mail: chiikikouryu@kjc.ac.jp

 **香川短期大学**
KAGAWA JUNIOR COLLEGE

〒769-0201 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁10番地
Tel: 0877-49-5500(代) Fax: 0877-49-5252

<http://www.kjc.ac.jp/>

○編集・発行/香川短期大学 地域交流センター
○デザイン・印刷/セキ株式会社
発行日/平成31年3月16日

香川短期大学地域交流センターだより

Katan Clover

Kagawa junior college / Region exchange center

vol.08

2019 Spring



地域とともに歩む
Step forward with the community.

第12回
平成 成
相聞歌
メールで恋の歌を

 **香川短期大学**
KAGAWA JUNIOR COLLEGE

丸亀市、善通寺市、坂出市の3市と 包括的連携・協力協定締結

平成30年7月20日に丸亀市と、地域活性化や人材育成に向けた包括的連携・協力協定を締結するとともに、保育士の養成と確保に関する覚書も結びました。次いで、平成31年1月11日には善通寺市と包括的連携・協力協定を締結し主に教育や研究の分野で連携し地域活性化に取り組むことになりました。さらに、平成31年3月22日には坂出市とも包括的連携・協力協定を締結します。石川学長は「具体的な成果を上げられる協定にしたい。成功事例を一つでも多くつくり、ビジネスモデルとして全国に発信できれば」と語りました。



丸亀市議会と保育に関する意見交換会

11月19日(月)丸亀市レクザムBP丸亀会議室1・2にて、丸亀市議会と保育に関する意見交換会が行なわれました。本学から子ども学科第1部・第3部の学生13名が参加し、本学の学生から保育に関する意見として、貸付制度について、公立の保育所、幼稚園と私立の給料格差について、住宅手当等の手当についてなど、学生ならではの質問がありました。今回の意見交換会では、今後の取り組みなどについて意見交換が行われ有意義な時間となりました。



香川労災病院と包括的連携・協力協定締結

本学と香川労災病院は7月26日、個性豊かで活力のある地域社会の形成及び地域課題の解決を図り、地域社会の進行と発展、未来を担う人材育成に寄与することを目的に、包括的連携・協力協定を締結しました。香川労災病院で『つなぐステーション』の落成式及び内覧会が行われ、その後、吉野香川労災病院院長と本学石川学長がそれぞれ署名しました。



Katan Clover

Kagawa junior college / Region exchange center

[Katan Cloverとは・・・]

香川短期大学(通称「香短」)には4つの学科があります。幸福のシンボルである四つ葉のクローバーに例え、群生し地を這うクローバーのように、学生が力を合わせて地域に根付き、力強く活動して社会に幸福をもたらしてほしいとの願いを込めています。

🍀 地域との連携

自転車で見守り!チャリパト隊出発!

さぬきヤンボラ守るんジャー

本学ボランティア同好会がチャリパト隊を結成し、9月28日(金)に本学エントランスホールにて出発式を挙行了しました。チャリパト隊は、平成30年度香川県防犯活動自主企画提案事業で採択された事業のひとつ。部長の食物栄養専攻2年横田さんは「地域の人たちと一緒に安全で安心して暮らせる街をつくることを目標として頑張っていきます。」と力強く決意表明をしました。授業の合間を有効活用し、宇多津町内の小学生の見守り活動を行います。若者の高い防犯意識と力が地域の安全の一助になればと継続して取り組んでいく方針です。



少年警察補導員(大学生ボランティア)に 8名の学生が委嘱されました

さぬきヤンボラ守るんジャー

6月15日(金)に坂出警察署で平成30年度坂出地区少年警察補導員委嘱状交付式が行われました。少年警察補導員は少年の非行防止や少年の保護を図るために、警察本部長から委嘱を受けた地域の方々がボランティアで活動しており、大学生ボランティアは主に体験活動や学習支援活動など継続補導少年の立ち直し支援で活躍しています。委嘱を受けたのは今年ボランティア同好会に加入した1年生8名です。交付式では丸橋坂出警察署長から一人ひとりに委嘱状が手渡され、ボランティア学生へ期待と激励の言葉がありました。学生たちは地域に貢献したいと力強く決意を述べました。



史上最多7952点の応募

平成相聞歌事業

宇多津町との共催事業「平成相聞歌」は今年で12回目を迎えました。日本全国のみならず、海外からも、過去最多の7952点の恋歌が寄せられ、東京都のそらたまさんの作品「しゅわしゅわと弾けるラムネ盗み見るビー玉ごしの澄んだ横顔」が最優秀賞に選ばれました。また、本学経営情報科デザイン・アートコースの学生によって作成されたイメージ画と歌碑マップが発表されました。イメージ画は、はがき大のカードとして印刷され、今後販売される予定です。企画委員として5名の学生が同事業の運営に携わり、宇多津町の町おこしに一役買いました。



笑顔と真心大切に地域社会のにぎわい創出

地域のみなさんとのふれあいを大切にしたいー

2018年度も、学生たちは授業で学んだ成果を披露するため各地へ出かけました。

学生たちは、とびきりの笑顔と真心で子どもたちやお年寄りと交流を深め、充実した学生生活の1ページを紡ぐことができました。

貴重な学外活動を通じて、学生たちは多くのものを学びました。

卒業しても、その思い出は貴重な財産となるでしょう。学生たちの活動の一部を紹介します。

1

本学創立50周年の記念レシピ集を発刊

食物栄養専攻 生活文化学科

食物栄養専攻で平成22年より始めた「弁当の日」プロジェクトは、あらかじめ弁当のテーマを決め、そのテーマに沿った弁当を作り、皆と一緒に食べる方法で行いました。学内だけでなく学外にも情報発信ができるアイデアあふれ役に立つレシピが多く提案されました。そこで平成24年「かみかみレシピ集」第1集、平成27年には第2集が発刊されました。第3弾として本学創立50周年を記念して、2年間を集約した「適塩レシピ&野菜レシピ」にまとめ、5月に関係者に配布されました。食材は地元のものを使い、手軽にできるレシピを掲載しています。このレシピ集には「健康増進と健康寿命延伸のために役立ちたい」という私たち食物栄養専攻の全学生と教職員の気持ちが込められています。



2

香川労災病院『おもてなしプロジェクト』

デザイン・アートコース 経営情報科

経営情報科デザイン・アートコース2年生が、香川労災病院『おもてなしプロジェクト』にて、デザインによって病院内の居心地を改善すべく、香川労災病院スタッフの方々と協業しました。病院の来院者に向けたホスピタリティ（おもてなし）に重点を置き、どうすれば居心地の良い病院になるか、協議を行ってきました。

その成果として、先般開設された『つなぐステーション』のサインをはじめ、1F中央ロビー内のサイン計画、ロビーの待合椅子のレイアウト変更、1Fエントランス中央看板の撤去、病院キャッチコピーの策定など多岐に渡る項目を実行しました。内外から『院内が明るくなった。』『学生さんの若い感性に刺激される。』とのお言葉を頂くことができ、地域の基幹病院とのコラボレーションを通して多くの経験を得ました。今後も本プロジェクトは継続されます。



3

「さぬきうどん会」を発足し、手打ちうどんの伝承につなげていきます

食物栄養専攻 生活文化学科

「香川県に伝わる手打ちうどんを打てるようになり、それを次世代につなげていこう」を合言葉に、本年度、食物栄養専攻2年生の亀井高人と増田沙紀さんが中心となり「さぬきうどん会」を立ち上げました。2人はまず尽誠学園創始者大久保彦三先生ゆかりの地財田町で毎月1回行われる「うどん打ち体験」に通い、地元の郷土料理技能伝承士の方から手打ちうどんの打ち方を教わりました。7月に本学で開催した留学生との交流会では、財田町郷土料理技能伝承士の方をお招きし、留学生と一緒にうどん打ちをしました。10月の大学祭では、1年生有志も加わり、うどん打ちの実演とうどんに関するアンケート調査を行いました。調査結果は、さぬきうどんのおいしさ研究に役立てていきます。また当日は、インドネシアからの訪問団の皆さんにもうどんをふるまい、好評を得ました。



4

とくしま木づかいフェアにてグランプリ受賞

デザイン・アートコース 経営情報科

今年度のプロダクトデザインIIでは、徳島県にある木質ボードMDFの製作会社であるN&E(エヌ・アンド・イー株式会社)様と協業し、県産材木を使用した新たな製品デザインの取り組みを行いました。学生には実際に10種類以上の厚みの違うMDF材をN&E様よりご提供頂き、それらの材料からそれぞれインスピレーションを得てデザインをし、実際の作品制作を行いました。

完成後はN&E様がお来学され、各学生による作品のプレゼンテーションを行った結果、選ばれた作品を10月に開催された、『とくしま木づかいフェア2018』にエントリーして頂きました。本コース2年杉原里奈さんの作品『木の手毬』がグランプリに、同コース2年長谷川翔一さんの作品『サッカーボールカレンダー』が準グランプリに決定され、フェア内にて飯泉嘉門徳島県知事より表彰されました。

5

うたづ健康まつりーものづくりで世代を超えた交流ー

子ども学科第I部・子ども学科第III部

11月23日(金・祝)、宇多津町では恒例の「うたづ健康まつり」が開催されました。昨年に続き、学生5名がボランティアとして参加し、「ものづくり体験コーナー-石けんデコパージュ-」を担当しました。石けんの表面に好みの模様や絵の描かれた紙を貼ると、世界にひとつだけのハンドメイド作品になります。子どもから高齢者まで誰でも気軽に楽しく製作できるのが魅力です。今年も家族で来場された方が多く、「去年、来た時には終わっていたから、今日は早く来たよ」と声をかけていただく場面もありました。終始和やかな雰囲気の中、皆さんとの会話を大切に、ふれあいを深めました。保育者を目指す学生にとっては、地域の健康づくりの視点から、世代を超えた交流により、大学の地域とのつながりを実感する機会となりました。



6

小学生に 高齢者体験授業を実施

生活介護福祉専攻 生活文化学科

12月3日、丸亀市立郡家小学校5年生の総合学習の時間に、本専攻2年生15名が介護の技術や介護福祉士の仕事の大切さを伝える授業を行いました。

教える側の学生は、福祉の専門用語を生徒たちに理解してもらえるように、絵や図、わかりやすい言葉に直すなど事前準備を行いました。体験の内容は、目の見にくさ、耳の聞こえにくさ、手指の動かしにくさ、身体全体の動かしにくさの4つで、児童たちは、「これは大変」、「身体が重い」、「思いついてはできなくてイライラする」など体験から介護の必要性や高齢者の身体のことや気持ちについて学びを深めました。

こうした活動が、次世代が担うコミュニティ作りとその活性化、さらに地域や地域福祉との相互連携につながっていくことを期待しています。



7

ファミサポ 「クリスマス交流会」2018

子ども学科第1部・子ども学科第3部

子ども学科幼児音楽ゼミは、毎年、保育所や児童館のクリスマス会や納涼の夕べなどのイベントに参加しています。12月1日三豊町保健センターで開催された「クリスマス交流会」には、地域の親子約100名の参加があり幼児音楽ゼミ11名による手遊び、大型紙芝居、ペープサートシアター、体操を披露しました。

手遊び「やきいもグーチーパー」、「とんとんとんクリスマス」の歌にあわせてふれあう遊びのあと、4名による大型紙芝居「あひるの王様」ではキャラクターに応じた声の工夫に、子どもたちは夢中でした。

ペープサートシアター「みずたまレンジャー」では、水の無駄使いを無くそうと伝え、最後はみんなで「バナナくん体操」を踊り、かっこよくバナナポーズできました。地域の子もたちとのふれあえる体験は、学生にとって貴重な学びとなりました。

8

「こども劇場」に県内の子どもたちをご招待

子ども学科第1部・子ども学科第3部

子ども学科の学生全員が出演と運営をする「こども劇場」が今年も1月17日から19日の間、ユーブラザータブと高松のレクザムホールで3回開催され、約2500名の子どもたちやご家族が来場しました。

昭和51年から毎年続くこの催しでは6つのゼミに所属する学生がステージでミュージカルやダンスなどを披露し、他の学生は会場設営、パンフレット作り、当日受け、会場内の誘導などの運営を担当しています。今年の演目は、ブラックライトで上演する「ももたろう」、動物の着ぐるみと一緒に踊るダンス、「しらゆき姫」のミュージカル、子どもたちには珍しい楽器で演奏する吹奏楽、「おたすけレンジャー」がカゼ菌と戦う劇、「だるまちゃん」と「ぐんぐんちゃん」のダンスなどで、会場の子どもたちは一緒に歌ったり、ダンスをしたり、声援を送ったりして90分のステージを楽しんでいました。



「広がり」をテーマに | 平成30年度講座概要

地域交流センターは宇多津町教育委員会と共催でカルチャー講座を開催しています。知識、教養、体験の広がりは日々の豊かさにつながる、との考えのもとに、平成30年度は、新しい講座として、「宇多津町の歴史的建造物を巡ろう」、夏休みパソコン講座「プログラミング入門」、「俳句講座」、「哲学カフェ」を開催。年間のべ約500名の方にご参加いただきました。今後も地域の方々の生涯学習講座としての役割を果たしていきたいと考えています。

受講者の声

<p>異文化交流のつどい</p>	<p>宇多津町の歴史的建造物を巡ろう</p> <p>普段気にかけることなく見過ごしていた建物について、施主のこだわりや建築の工夫を知ることができた。(40代女性)</p>	<p>みんなでバドミントン</p>
<p>読書感想文講座</p> <p>宿題がかわった！(10代男子)</p>	<p>暑い夏に備える食生活について考えよう</p> <p>知らない人との交流も勉強になりました。(60代女性)</p>	<p>英会話で楽しいティータイム</p>
<p>算数のプログラマーになろう</p> <p>パソコンの知らないことがあったけど色々なことがわかった。(9歳男子)</p>	<p>楽しくイタリアン</p>	

平成30年度 開講講座一覧

- ・ シニアと音楽好きのための日本の歌を楽しもう
- ・ 大人が楽しむ絵本講座
- ・ 暑い夏に備える食生活について考えよう
- ・ 宇多津町の歴史的建造物を巡ろう
- ・ 小学生夏休みの宿題 読書感想文 講座 ♡ほん大好き♡感想文を書こう！
- ・ 小学生夏休み 親子クラフト教室
- ・ 異文化交流のつどい～留学生と一緒に書道と七夕祭りを楽しもう～
- ・ 夏休みパソコン講座「プログラミング入門」

- ・ 小学生親子料理講座
- ・ 哲学カフェ
- ・ 俳句講座
- ・ みんなでバドミントン！
- ・ 英会話で楽しいティータイム
- ・ 知って得する介護のこと
- ・ 楽しくイタリアン
- ・ おひな祭りカップ寿司とデザート
- ・ 卒業式には生花でコサージュを

平成31年度開講予定講座

平成31年度開講講座につきましては、決まり次第ホームページに掲載いたします。詳しくは香川短期大学ホームページでご確認ください。

▶ <http://www.kjc.ac.jp>